

厳しい状況のなか、見事に挽回し 2 台ともポイントを獲得

シトロエン・レーシングは、2018 年の世界ラリー選手権 (WRC) に C3 WRC で参戦します。開幕戦のラリーモンテカルロは 1 月 25 日～28 日にかけて開催され、シトロエン・レーシングから参戦したクリス・ミック／ポール・ナゲル組が 4 位、クレイグ・グリーン／スコット・マーティン組が 9 位で完走を果たしました。ドライバーたちは終盤に挽回して順位をアップ。ドライバーズ選手権、マニュファクチャラーズ選手権の両シリーズで貴重なポイントを獲得しました。



ラリーの展開

チーム力の強さは、例え厳しい状況となっても一丸となって戦い結果を出す能力でしょう。このラリーでは、ミックが 17 ポイントを獲得し、パワーステージでもベストタイムを記録する快走を見せましたが、ラリーの序盤はシトロエンにとって厳しい展開となっていました。

ミックは木曜日夜に行われた SS1 Thoard - Sisteron (36.69km) を走行中にトラブルに見舞われ、いきなり 2 分近くのタイムロスをおくという波乱のスタートとなりました。チームメイトのグリーンも金曜日の午前中にマシンをぶつけてしまいます。グリーンの C3 WRC は石に乗り上げてしまい、その影響でブレーキキャリパーにダメージを受けてしまいました。これによりこのサービスまでの 3SS ではブレーキが正常に作動せず、どんどんと減ってしまいました。クルーは修復に挑んだものの、このアクシデントで合計 3 分を失い、7 番手から 10 番手に大きく後退してしまいました。

これらの不運はさらにチームを苦しめることとなります。金曜日の順位が後退したことで、土曜日の出走順が早まり、雪が覆うステージでラインを掻いていかななくてはならないのです。このようなコンディションでは、タイムロスを超えることはかなり難しくなります。特に、今回のラリーモンテカルロでは、4 日間で使用した SS はどれもグリップコンディションが多種多様で、近年の中で最も厳しい状況となっていました。

しかし、シトロエン・レーシングは自分たちの仕事と目標に専念し続け、タイヤチョイスでは一度も判断を誤りませんでした。ミックの C3 WRC はセットアップの精度が高まり、これで自信を深めたミックは総合 5 番手まで順位を取り戻すことに成功。ミックは最終 SS でベストタイムを獲得して総合 4 位に浮上、あきらめない戦いぶりを見せました。グリーンも、土曜日の最終 SS では上位陣にわずか 2.2 秒差の 3 番手タイムをマークしたほか、チュリニ峠の名物ステージでも 2 回目の走行で 3 番手タイムを記録、9 位でラリーを終えています。



チームコメント

■クリス・ミック

「これまで経験したなかで、一番過酷なラリーモンテカルロでした。このラリーではあらゆる要素に直面しました。木曜日の夜は氷の上をスリックタイヤで走る怖さ、金曜日は雨、土曜日は雪、そして最終日のチュリニ峠は凍っていました。序盤の展開を考えれば、このラリーを 17 ポイント獲得して終えられたことに驚いています。これからも肅々と懸命に取り組み続け、向上を目指していかなくてはなりません」

■クレイグ・グリーン

「木曜日にミスをし、金曜日にブレーキトラブルにも見舞われるなど、この週末は厳しい序盤戦となりました。加えて、土曜日は雪かきを担う出走順にならざるを得なくなったのです。それでも、チャンスがある時にはいいパフォーマンスも見せることができましたし、最終日のドライバーマックでも同じことができました。モンテカルロでは当たり前のことですが、このように変わりやすいコンディションに向けて、これからも取り組み続けなくてはなりません」

世界ラリー選手権 (WRC) 第 1 戦モンテカルロ 最終結果

1.	セバスチャン・オジェ / ジュリアン・イングラシア	フォード・フィエスタ WRC	4:18:55.5
2.	オット・タナク / マルティン・ヤルベオヤ	トヨタ・ヤリス WRC	+58.3
3.	ヤリ・マティ・ラトバラ / ミーカ・アンティラ	トヨタ・ヤリス WRC	+1:52.0
4.	クリス・ミック / ポール・ナゲル 	シトロエン C3 WRC	+4:43.1
5.	ティエリー・ヌービル / ニコラ・ジルスール	ヒュンダイ i20 クーペ WRC	+4:53.8
6.	エルフィン・エバンス / ダニエル・バリット	フォード・フィエスタ WRC	+4:54.8
7.	エサベッカ・ラッピ / ヤンネ・フェルム	トヨタ・ヤリス WRC	+4:57.5
8.	ブライアン・ブフィエ / クサビエ・パンセリ	フォード・フィエスタ WRC	+7:39.5
9.	クレイグ・グリーン / スコット・マーティン 	シトロエン C3 WRC	+9:06.7
10.	ヤン・コペッキー / パベル・ドレスラー	シュコダ・ファビア R5	+16:43.0

WRC マニュファクチャラーズ選手権 ポイントスタンディングス

1.	M スポーツ・フォード・ワールドラリーチーム	33
2.	トヨタ・ガズーレーシング・ワールドラリーチーム	33
3.	シトロエン・トタル・アブダビ・ワールドラリーチーム 	18
4.	ヒュンダイ・シェル・モビス・ワールドラリーチーム	14